

# 今月の安全運転管理

## 薄暮時は 早めのライトで 視界良好

### ①薄暮時の事故の危険性と防止対策を講じよう

- 事故事例検討会を実施しよう
- ライト・オン運動を指導しよう

### ②秋の全国交通安全運動

【9月21日(月)～9月30日(水)10日間】

- 運動期間中に交通安全立哨を実施しよう



#### 九月の事故事例と ヒヤリハット体験を共有

愛知県警の発表によると九月から年末にかけて歩行者と自転車の交通事故死者が増加しています。

この時期から事故が増加する理由としては、帰宅や買い物の人出と交通量が多くなる時間帯が、徐々に暗くなるにつれて視認性が悪くなる日没前後(薄暮時)の時刻と重なるためだと考えられています。

そこで、事故事例検討会を実施して、薄暮時の事故を防止しましょう。より効果的な話し合いにするためには、事前に資料を集めておくことが重要です。

たとえば、被害者の多くを占める高齢者の行動特性をまとめたデータや、愛知県警ホームページにある交通死亡事故発生マップを資料として配布すると、より具体的な事

故防止対策を話し合うことができます。

同様に、運転者からヒヤリハット体験を発表してもらうと、危険を身近に感じることができると、事故防止に効果的です。

#### ライト・オン運動を 推進しよう

愛知県では、運転者の視認性の向上を図り、歩行者・自転車や対向車に自車の存在をいち早く知らせるために、早めにライトを点灯するライト・オン運動(夕暮れ時の前照灯早め点灯運動)を推進しています。

そこで、事業所一丸となって、ライト・オン運動を実施しましょう。点灯時刻の目安は日没時刻の概ね一時間前であり、九月は十七時です。運転者によって暗いと感じる感覚は違うため、全社でライト点灯時間を定め、運転席から見える

場所に点灯時間を記したステッカーを貼付するなど、早めのライト点灯を意識づけてください。

#### 交通安全立哨を実施して 安全意識の向上を

今年も秋の全国交通安全運動が実施されます。これを機会に、運動期間中に交通安全立哨を実施してみるのはいかがでしょうか。

ある事業所では、交通安全運動期間中に、事業所周辺にある見通しの悪い交差点や通学路、生活道路などを中心に三人一組となって立ち、道路上の安全確認や運転者への声掛けを行うことで、交通事故防止に努めています。

事業所によって道路周辺の状況や危険ポイントは変わるため、各事業所に合った重点項目を定めて事故防止に努めましょう。